

令和2年12月4日

保護者各位

学校法人希望が丘学園
鳳凰高等学校
校長 久永 守

新型コロナウイルス感染防止対策について(お知らせ) (現状及び今後の課題と対応策)

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育全般に対し深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しており、本校でも気を抜けない日々が続いています。そこで現在取り組んでいる対策と、今後、冬休み(年末年始)を迎えるにあたり、どのような課題に直面し、またその対応策をどうするかについて下記の通りまとめました。

詳細は後日改めてご案内申し上げますが、「感染防止」を最優先にした様々な取り組みにこれまで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

(1)現在の取り組みと生徒の現状

- ①生徒による毎日の「健康調査(検温など)」と「外出状況調査」の回答
※全体の回答率は確実に向上
- ②三密を避けた学校運営
※学校行事(例)体育大会・文化祭・全体朝礼等の中止、規模縮小
※寮生活・スクールバスでの対応
- ③教室などの換気・空気の流れ確保
- ④マスク着用・手洗い・手指消毒の徹底
★これまでに発熱などによりPCR検査を受けた生徒はすべて「陰性」でした。

(2)今後の課題

◎三学期を無事にスタートさせ、諸教育活動を円滑に推進する。

- ◆1月→大学入試(共通テスト)、本校推薦・一般入試、介護福祉士国家試験
- ◇2月→看護師国家試験、学年末考査、入学説明会、卒業式準備
(就職試験・入学試験は3月まで続きます。各種検定も目白押しです。)
※本校生のみならず中学生の人生も左右する試験が続きます

(3) 対応策

①健康調査・外出状況調査の徹底(回答率 100%が目標)

②冬休み(年末年始)の過ごし方指導→合同 LHR(12月中旬と終業式前)

↓ →寮生集会(")

感染防止対策

(内容)

★自己の健康管理…規則正しい生活(食事・睡眠など)

＊**健康調査・外出状況調査の回答は毎日実施**

★家族・同居者とのかかわり(チェックシート参照)

★不要不急の外出について(チェックシート参照)

＊カラオケボックス・会食は危険度が高い(マスクなし・三密)

★**登校・帰寮の判断基準**

＊冬休み中(2週間)の健康状況と外出状況(チェックシート参照)

↓

不安があれば「**PCR 検査**」も選択肢(特に寮生)

《参考資料》

□南さつま市の新型コロナウイルス感染症防止・支援対策事業(PCR 検査助成事業)

《医療機関の検査のみ対象、検査キット郵送による検査は対象外》

1. 目的 新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る。
2. 対象者 市内に住所を有する者であって、感染の不安があり PCR 検査を希望する者。(寮生は該当)
3. 助成額 検査に係る費用の8割とし、上限を2万円とする。

(例)検査費用2万5千円の場合
2万5千円×0,8=2万円 5千円は自己負担
4. 申請手続き 省略
5. 事業費 予算12,000千円(補助額上限2万円×見込み人数600人)
6. 検査回数 年度内(令和3年3月31日まで)に1回
7. 開始時期 12月1日から開始予定 (注)すでに開始されました。(12/2 確認)

(注)11月末に南さつま市から発表された内容です。さらに詳しい内容(申請手続き等)については、次回の公文にてお知らせします。